

# 令和6年度 第15回全国高等学校選抜スピードスケート競技会

## 監督会議資料

日 時 令和7年(2025年)2月21日(金) 12時30分  
場 所 明治北海道十勝オーバル2階研修室

### 1 開会のことば

①日本スケート連盟より

②高体連より

### 2 参加校の確認(司会より)

### 3 競技役員の紹介(レフェリーより)

### 4 競技方法について説明(レフェリーより)

(1) 競技は、国際スケート連盟スピードスケート競技規則及び(公財)日本スケート連盟スピードスケート規則及び全国高等学校体育連盟スケート専門部規定に従って実施する。

(2) 使用するリンクは、標準400mダブルトラックCタイプとする。ただし、マススタートレースについては、アップレーンを含む全面とする。

(3) 計時は、フォトフィニッシュを第一時計とし、第二時計は手時計とする。

(4) レース当日の競技中のアップレーンは、そのレース出場者のみとする。

(5) 整氷時間は、中間整氷と種目間は15分、全面整氷は20分とする。

(6) 競技日程については、競技が早く終わっても早めることはしない。

(7) 選手のスケートの脱着場所は、リンク中地とする。

(8) 監督・コーチの待機場所は、第1カーブ出口付近の控え室と、バックストレートにベンチを設置する。

(9) 1000m以上の距離については、カルテット方式を採用する。

(10) 今大会は昨年とタイムスケジュール等が変更になっているので、各校注意してください。

大会期間中の開場時間は両日8時00分、朝の公式練習は8時50分～9時30分です。

(11) バッジテスト及び記録証明書の申請は、2階記録室にて行います。

(12) 競技中は看護師を配置しますが、応急処置のみとします。

## 5 マスタートについて（レフェリーより）

（1）女子はエントリー数が23名のため、全員が出場可能です。

男子は323名がエントリーしており、上限の30名を超過しているため、大会要項に基づき1500mのタイムランキングで選抜を行います。（別紙「[ランキングリスト](#)」を参照）

（2）ブレードチェックは、23日（日）1000m参加選手のウォームアップ終了10分前から製氷時間（12:20～12:50）の30分間、リンク中地で行います。

（3）キャップ・トランスポンダーはスタート前にリンク中地で各自受け取ること。

（4）安全用具の確認は、リンク中地にて競技前の招集で行います。

（5）ホームストレート側のベンチでスケートを脱着し、レフェリーの指示で氷に乗ってください。

（6）防具等はレース終了後に氷から上がるまでは外さないでください。

## 6 棄権者の確認（レフェリーより）

## 7 連絡事項（司会より）

（1）控え場所は男子はアネックス（旧管理棟）、女子はオーバル内の控え室とします。または、観覧席を利用してください。観覧席は一般のお客さんも利用するので、譲り合って利用してください。競技終了後は一般開放となるので、毛布等は持ち帰るようにしてください。

また、ごみは放置することがないように、各自持ち帰ってください。

（2）2階ラウンジは一般のお客様用となりますので、毛布を引くなど控え場所としての使用は禁止します。通路や走路などに毛布などは引かないでください。

（3）リザルトは環境負荷の観点からチームごとの配布、館内への掲示は行いません。SEIKO SPORTS LINK または帯広スケート連盟速報サイトを確認してください。

（4）スタートリストの配布は、①SEIKO SPORTS LINK で確認可能であり、②環境負荷を考慮し、今大会から廃止とさせていただきます。

（5）開始式を競技1日目（22日）の競技開始前（9:45）に、リンク中地にて開始式を行います。

（6）表彰式はタイムテーブルに基づき行います。時間になりましたら、観覧席中央付近に速やかにご参集ください。

（7）明治北海道十勝オーバル内、帯広の森敷地内は全て禁煙です。

## 6 抽選会について（司会より）

## 7 質疑応答

## 8 閉会の挨拶